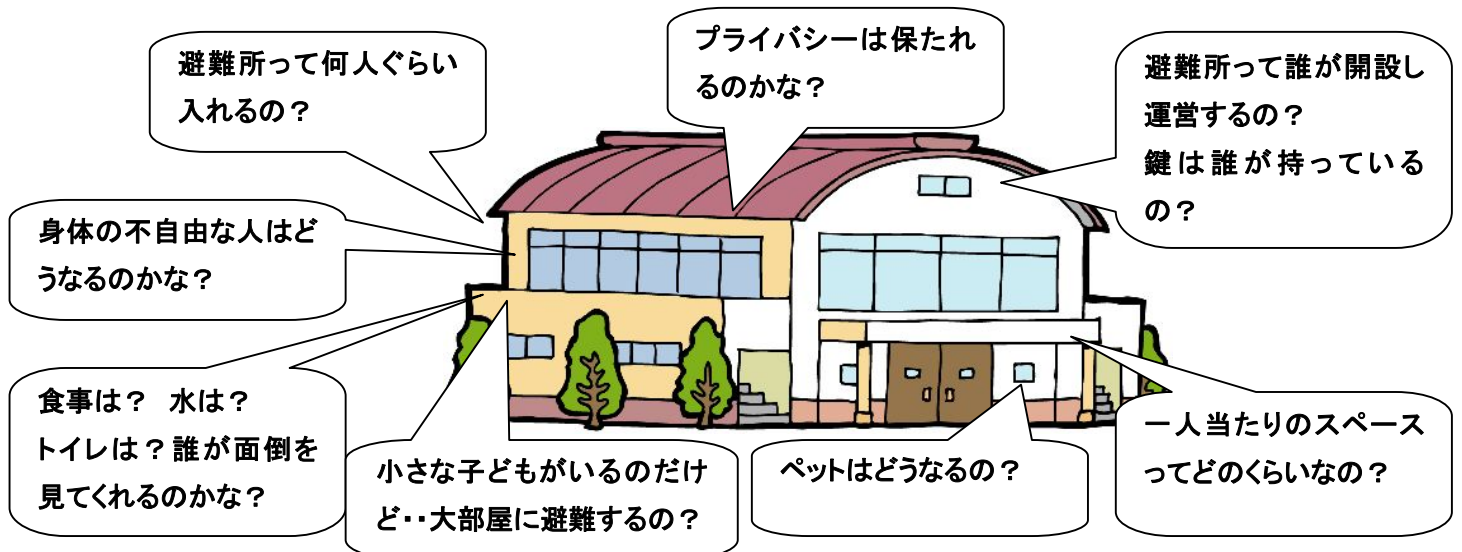


災害避難所宿泊体験塾

地域防災計画検証訓練 in 2009

地震災害が発生して、いま住んでいる住居が倒壊または、一部が壊れて住むことができない場合は、生活のめどが立つまで「**地域防災計画**」に定められた「**避難所**」で生活することになります。避難所生活ってどんなものなの？宿泊体験をしながら、一緒に、「**災害避難所**」について考えませんか？



- 日時：平成21年8月22日(土曜日) 午後2時から
8月23日(日曜日) 午前9時まで(1泊2日) 雨天決行
受付開始時刻：8月22日 午後1時30分から
- 場所：座間市立 栗原小学校 体育館(座間市指定避難所)
- 対象者：栗原地区自治会、自主防災会役員、一般住民の方々、栗原地区民生委員の方々、栗原地区子ども会会員の方々、市内各種ボランティア団体会員の方々、市議会議員の方々
- 持ち物：寝具類(寝袋・床敷物)、毛布は用意があります。
洗面用具、マイコップ、水筒、筆記用具・扇子(うちわ)、着替え、常備薬など
- 参加費：大人 500円 小学生以下 300円
- 申し込み：8月18日(火曜日)までにMAILまたはFAXでお申し込みください。小学生の参加には保護者が同伴してください。
資料・食材の準備の関係がありますので裏面の申込書またはE-MAILで事前参加登録をお願いします。
- 主催：座間市自治会連絡協議会
共催：ZSVN ざま災害ボランティアネットワーク
協力：座間市・座間市商工会・神奈川災害ボランティアネットワーク県央ネットメンバー

申込先： ざま災害ボランティアネットワーク事務局

電話・FAX：046-252-0722 (田中)

電話・FAX：046-255-0266 (濱田)

Email：zsvn_info@yahoo.co.jp